



THE ROTARY CLUB OF KUSHIRO WEST 2010~2011(平成 22 年~23 年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和 45(1970)年 6 月 8 日 承認 昭和 45(1970)年 6 月 10 日

2010~2011 RI テーマ 「地域を育み、大陸をつなぐ」

《本日のプログラム》 9 月 6 日 12:30

普通例会

●新世代のための月間プログラム

《ライラセミナーの検証》

《次回のプログラム》 9 月 13 日 12:30

普通例会

会員卓話

《坂口会員 II・真岩会員》

《例会日:毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場:釧路全日空ホテル 釧路市錦町 3-7》

会長 石川 俊二 幹事 三木 克敏

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

2010年9月6日(月) 第8回 通算 1891 回

【点鐘】 石川会長

【ロータリーソング斉唱】 「国歌」「我らの生業」 ソングリーダー:小泉会員

【お客様と来訪ロータリアンの紹介】

札幌ロータリークラブ

向山松秀 様

第 2500 地区ライラ委員会

委員長

中嶋嘉昭 様

【会長挨拶】 石川会長



皆さんこんにちは、昨日で一連の花火大会、お魚祭りなどの祭事が終了し、祭りの後の寂しさを感じさせる月曜日であります。本日は、お客様に今年度 RI2500 地区ライラ委員会委員長であります、中嶋嘉昭様にご足労願っております。後程、ライラセミナーに因んだお話を、色々と聞かせていただけるものと楽しみにしております。

【幹事報告】 三木幹事

- ・近隣クラブより会報等が届いています。
- ・釧路市より「釧路MICEセミナー ご案内」が届いております。
- ・第28回釧路西RC杯争奪柔道大会 10月9日（土）釧路高専において午前9時～。

【委員会報告】

○親睦活動委員会

小泉副委員長

[ニコニコ献金内訳]

☆奥様誕生

大坂会員

☆結婚記念

張江会員



《向山松秀さん》

札幌ロータリークラブ

ご紹介いただきました札幌の向山と申します。仕事柄、道内を駆け巡っておりますが、こうして全道各地のロータリーの例会に出させて頂く事が一つの喜びにさせて頂いております。色々な方にお世話になっておりますが、今日は入口で加納会員にお会いする事が出来ましてびっくり致しました。私は本州の生まれなのですが、北海道に憧れてこちらに来てこちらの大学を出て、実は北海道が大好きでそのまま居着いてしまいました。釧路は大好きな町の一つで、いつもカラオケの持ち歌は美川憲一の釧路の夜であります。釧路に泊まる時はこっそり幣舞橋のたもとに行って、夜に一人で美川憲一の歌を聴くのが楽しみで出かけております。

この例会にも機会が会ったら改めて出させて頂きたいと思いが、本日はバナーまで頂戴するような本当に過分なおもてなしを頂きまして、ありがとうございました。

【本日のプログラム】 担当 社会奉仕

●新世代のための月間プログラム《ライラセミナーの検証》

《佐藤雅之委員長》



本日はライラセミナーの検証というテーマにプログラムを作りましたが、第2500地区のライラ委員会 委員長であります中嶋嘉昭様を招いてゲスト卓話をを行うこととしました。中嶋委員長におかれましては、月曜日の大変お忙しい中ありがとうございます。今日のライラセミナーの検証については、先日のガバナー公式訪問においても重要な項目の一つである事は会員みなさま方も御承知の通りだと思います。本日の資料と致しまして、中嶋委員長よりライラセミナー開催記録をみなさまに配付しておりますので参考にしながら委員長の報告を聞いていただきたいと思います。それでは中嶋委員長宜しくお願ひ致します。

《第2500地区ライラ委員会 中嶋嘉昭委員長》



5月22日の御クラブの創立40周年記念式典において、めぐり合わせとは申せスポンサークラブ会長としてお祝い申し上げ、感謝状を戴くなど、御クラブとは切っても切れない関係であると強く感じております。また、クラブ会員の皆様には、ロータリークラブがきっかけではありますが、日頃から色々な場面でお付き合いを頂き、感謝とお礼を申し上げますとともに今後ともお付き合いを宜しくお願ひ申し上げます。さて本日は御クラブの佐藤さんの明るい元気な誘いに乗せられてやって来ました。本来であれば、スピーチは遠慮申し上げたいところでしたが、西クラブさんの今日のテーマが、新世代のための月間プログラム「ライラセミナーの検証」となっておりました。いかに柴田ガバナーの方針とは申せ、ライラセミナーを開催しない年度の地区ライラ委員会委員長として、片棒を担がされてしまった責任を考えて、求められれば何時でも何処でも説明しなければならないと思っております。3月20日地区チーム研修セミナーにおいて、地区委員会活動指針が示されており、ライラ委員会として、ライラセミナーの様々な課題を検証し、有効な事業展開のための指針を作成するとありましたので、指針に沿って委員会活動を行って行く事としました。とは言っても、ライラセミナーを検証する「様々な課題」とは何なのか？開催時期なのか、日程なのか(2泊3日)ホストクラブ(分区)なのか、場所、会場なのか(都市型、施設型、キャンプ型)、参加人数なのか(青年、ロータリアン、実行委員会)、テーマなのか、お金なのか(地区資金、クラブ資金、会員助成、参加者登録料・青年・ロータリアン)、開催方法なのか(毎年、隔年)などが思い浮かびました。

既に目を通した方はおられるとは存じますが、「新世代のための月間」に寄せてガバナー月信9月号に、改めて委員会活動方針を書かせて頂きましたので、紹介をさせていただきます。

ライラ委員会 委員長 中嶋嘉昭(釧路北RC)

規定審議会の議決により、新世代奉仕が「第五の奉仕」となった記念すべき年ではありますが、30回開催を数えるライラセミナーの様々な課題を検証し、更に有効な事業展開をするための指針作りと、今後、安定したセミナーを開催して、たくさんのクラブや会員、青年の皆様にも有効活用して頂く為に、見つめ直す年度となりました事に、改めてご理解

を頂きたくお願い申し上げます。ロータリーは青少年の為のプログラムをたくさん持っており、ロータリーの活動の中心的存在になっております。いままで通りに将来を身据えて、新世代に対しての投資を継続すべきと思いながら、検討を加えさせて頂きます。検証課題の主なものについて触れます。一つは資金面の課題であります。クラブがセミナーをホストするに当たり、金銭的負担が一切無いセミナーの姿を模索していく、そして柴田ガバナーの活動基本方針の少人数クラブがホストクラブになり得る環境作りを勘案しながら進めて行く考えであります。委員会事業の活動計画達成のための手順として、過去30回のライラセミナー開催状況を把握する為に、各年度のホストクラブにセミナーの内容確認と、情報提供をお願いして参ります。次にそれらの情報を基本ベースにアンケートを作成し、各クラブに対してアンケート調査を実施して、ライラセミナーに対する考え方やご意見を頂戴して参ります。アンケート結果の整理集計をもって、柴田ガバナーに上申、申し上げたいと考えております。という内容であります。

話は遡りますが、地区チーム研修セミナーで頂いた、2010年国際協議会講演集の中の、RI会長レイ・クリンギンスミス(原稿はRI会長エレクト時)の「地域を育み、大陸をつなぐ」テーマの文章の中にテーマ・ブレザーの話が載っておりました。

この伝統が始まったのは25年前です。

「ロータリーの国際大会で仲間がすぐに見分けられるように、鮮やかな色のブレザーが欲しい」と同期のガバナーが話をしているのを聞き、その年のガバナー・チームのために鮮やかな黄色のブレザーを大量に注文したのです。この黄色いジャケットは、「スズメバチ」の異名をとり、すぐさまロータリアンの中で話題となり、カンザスシティで開かれた国際大会(カルロス・カンセコ1984～85年度RI会長)では注目の的となりました。来年度のブレザーの色については、バーミンガム大会中、ガバナー・ノミー会議で赤紫と既発表いたしました。今回私達のブレザーは、事前購入した事によって、価格を半分に抑えることが出来ました。価格の面だけでなく、それよりもっと重要な教訓を得ることが出来ました。従来どおりのやり方を見直すことで、より良い方法が見つかったのです。これを機に、クラブや地区で時代遅れになってしまっているやり方など、ロータリーに存在するほかの慣習も見直してみたいものです。関心なのは、伝統的な慣習のすべてを見直し、明らかにもっと良い別の方法があれば、新しい伝統を始めるべきだということです。とまだまだ講演文は続きますが、今回の検証は、柴田ガバナーが影響を受けたひとつがここにあるのではないかと、推測しました。もう1点考えられることは、隣の2510地区においても開催を見送ったことも心を動かしたものと思われまます。私にとって、本州の地区とは違い、この広大な面積の地区において、隣接地区と共同で合同で事業を展開することは、今は考えられません。それでは、ライラセミナー開催記録を見て下さい。

{次ページへ続く}

ライラセミナー開催記録								
回数	西暦	年月日	ホストRC	開催場所	参加青年	ロータリアン	実行委員会	備考(テーマその他)
1	1979年	昭和54年8月4日～5日	旭川	?	36名	25名	?	?
2	1981年	昭和56年8月21日～21日	北見	チミケップ国際キャンプ場	?	?	?	ロータリアンは青年の模範たれ
3	1982年	昭和57年8月20日～22日	帯広	帯広市児童会館	60名	85名	50名	ふれあいから奉仕へ
4	1983年	昭和58年8月19日～21日	富良野	文化会館、スポーツC、プリンスH	72名	42名	46名	青年に期待する、より良きリーダーを目指して
5	1984年	昭和59年8月24日～26日	浜中	浜中観光ホテル	88名	63名	29名(厚岸)	友情の輪を広げよう
6	1985年	昭和60年8月23日～25日	佐呂間	富武士国民宿舎	70名以上			
7	1986年	昭和61年8月22日～24日	広尾	シーサイドパーク広尾	96名	56名	34名	特になし
8	1987年	昭和62年8月21日～23日	網走西	網走湖荘	93名	44名	54名	地域活動、青少年問題
9	1988年	昭和63年8月26日～28日	士別	士別つくも青少年の家	100名	60名		
10	1989年	平成元年9月1日～3日	芽室	公民館、体育館、ホテル	102名	75名	59名	青年～国際化時代の主役
11	1990年	平成2年8月17日～19日	中標津	寿宴	165名	68名	60名	水と空気と大地を守るため今青年は
12	1991年	平成3年8月23日～25日	美瑛	美瑛町国民保養センター	128名	103名	16名	地域開発と環境保全
13	1992年	平成4年8月21日～23日	留辺蘂	温根湯温泉武華ホテル	113名	120名	41名	特になし
14	1993年	平成5年7月30日～8月1日	遠軽	太陽の丘、福祉センター	111名	126名	44名	美しい自然、やさしい環境、触れ合う人間愛
15	1994年	平成6年8月26日～28日	足寄	足寄町民センター	120名	79名	27名	21世紀に向けて友の輪を上げよう
16	1995年	平成7年8月25日～27日	斜里	ホテル斜里館	114名	115名	47名	話と和と輪in知床
17	1996年	平成8年8月30日～9月1日	富良野	プリンスH、北の峰ターミナル	136名	87名	55名	富良野で語ろう、愛する地球(ほし)の未来のために
18	1997年	平成9年8月22日～24日	根室	根室グランドホテル	132名	180名	93名(根室西)	歴史と海の街discovery in 根室
19	1998年	平成10年9月18日～20日	釧路	釧路パシフィックホテル	120名	83名	101名	若き先人の情熱をみつめ、自己欲求の扉を釧路でひらけ
20	1999年	平成11年9月17日～19日	稚内	稚内サンホテル	98名	80名	59名	未来をつかめ 日本の Teppan から
21	2000年	平成12年8月25日～27日	清水	清水有明運動公園				
22	2001年	平成13年9月7日～9日	紋別港	紋別オホーツクパレス				
23	2002年	平成14年8月30日～9月1日	白糠	白糠福祉センター、阿寒湖畔鶴雅	96名	59名	60名(音・阿)	慈愛の種を播きましよう
24	2003年	平成15年9月12日～14日	北見西	北見もいわスポーツワールド	90名	58名	56名	ボランティアを体験し、福祉を学ぼう
25	2004年	平成16年9月3日～5日	富良野	プリンスH、北の峰ターミナル	81名	65名	51名	私達の暮らしと環境・衛生
26	2005年	平成17年9月2日～4日	帯広南	サホロリゾート	74名	57名	63名	食べることから考えよう
27	2006年	平成18年8月25日～27日	釧路北	厚岸少年自然の家	75名	62名	34名(厚岸)	今こそ出発点
28	2007年	平成19年8月24日～26日	北見東	端野町ホテルメビウス	62名	62名	46名	自然環境にロータリーを活かそう
29	2008年	平成20年8月22日～24日	旭川	大雪青少年交流の家	82名	43名	88名	地球温暖化に対して地元は何ができるか!
30	2009年	平成21年8月21日～23日	帯広	ホテル大平原、十勝エコロジーパーク	68名	53名	89名	未来はあなたの手に

まだ完全な表にはなっておりませんが、縦に1回から30回となっております。まず年月日で1回目と2回目が1年空いておりますが、2回目からは毎年継続開催しておりました。日程においても8月開催が多いのですが、9月開催が7回ほどで、四分の一ぐらいあります、日数は現在も続いている2泊3日スタイルが確立されておりました。

ホストクラブにおいては、2回、3回ホストをしたり、佐呂間クラブのように消滅したクラブはありますが、26クラブです。分区分別でみますと、第1分区1クラブ1回、第2分区1クラブ1回、第3分区3クラブ6回、第4分区3クラブ(佐呂間RC含む)3回、第5分区5クラブ5回、第6分区6クラブ7回、第7分区3クラブ3回、第8分区3クラブ3回、となっております、開催地・場所・会場においては、キャンプ場、会館、施設、ホテルなど色々です。参加人数は、青年は10回目から10年間は100名を超えております、ロータリアンも同様にその時期をピークに、下降気味であります。実行委員会は、クラブ会員全員のところが多いように思われます。

それと皆様にはお渡し出来なかったですがお金の件、資金の件になりますが、今地区からライラセミナーには今年ではゼロですけど、昨年までは150万円出ておりました。ただこの150万円は2002年の白糠さんがホストした年からは150万円とその前までは180万円で、地区資金でライラセミナーを実施しておりました。青年の登録料は最低8,000円の年もあり、最高が18,000円の年もありました。これを平均すると青年の登録料は15,600円ぐらいであります。又、ロータリアンの登録料は最低で10,000円、最高で25,000円という所もありましたが、平均すると17,400円ぐらいの登録料になります。これでもまだクラブからの持ち出しがあることが一つの検証課題だと思われまます。

最後になりますが、柴田ガバナーからは、次年度ライラセミナーを開催する時は、釧路で受けて下さいとの事でありまますので、調整する必要はありますが、是非、西クラブさんと、ホストの名乗りを上げては如何でしょうか。なかなか思ったように検証はしていませんが、アンケートが出た折りには是非ご協力を頂きたいと思っております。今日はありがとうございました。

《石川会長謝辞》



来年度はライラセミナーが開催されるという事をお聞きいたしました。川島さんの話の通り当クラブはお手伝いに回れるものだど会員一同思っております。ライラセミナーに参加した人達は、最初は皆、嫌々行ったと思いますが、しかしながら帰って来た時は大変行って良かったという言葉の方が大きいのは事実であると思っております。これは30回続きましてやはり継続する価値のあるロータリーの活動のものだと思っております。ご期待しておりますので来年どうぞ宜しくお願い致します。中嶋委員長本日は誠にありがとうございました。

《例会運営委員会 佐久間 委員長》

9月6日	在籍数	32名	出席免除者	4名	出席義務者	27名	「編集:小泉会員」	
	名誉会員	1名	出席者	21名	欠席者	6名	出席率	65.6%
<hr/>								
8月23日 修正出席率 65.6%								

会報委員長:	櫻田 美香	副委員長:	斎藤 静枝
委員:	加藤 精二 八村 弘英	佐藤 雅之	小泉 和史